

I

令和5年度施策概要

1 重点施策

1 地域社会総がかりで取り組む文化財保護の仕組みづくり

文化財は、地域の歴史や文化を理解し、豊かな地域づくりをしていくための大切な要素である。このような文化財を継承する担い手を確保し、地域社会総がかりで文化財保護に取り組むために、本県における文化財の保存と活用の基本的な方向性を示した秋田県文化財保存活用大綱に基づき、保存と活用が相乗効果を生み出すサイクルの構築を目指す。

また、文化財保護について専門的知見を有する人材の育成と、体制の整備に取り組む。

2 文化遺産の文化財指定等の推進

私たちの祖先が、今日まで守り伝えてきた貴重な文化遺産を保存・活用するため、重要なものを秋田県指定文化財に指定する。

そのため、県内に所在する文化財の基礎的な資料の蓄積、状況の把握や、遺跡の内容確認、新たな埋蔵文化財の調査を目的として、文化財保存調査、遺跡詳細分布調査等の事業を推進する。また、継承が困難になりつつある郷土食について、県内の現況を把握し地域的特色を明らかにするための調査を行い、指定等文化財として保存と活用を図る。

3 文化遺産の保存・継承の充実

近年多発している大規模な災害を受け、貴重な文化財をいかに守っていくかが緊急課題となっていることを踏まえ、防災・防犯体制の整備に取り組む。

横手市増田重要伝統的建造物群保存地区の保存と活用に向けた整備事業と重要文化財天徳寺の保存修理事業への支援をはじめ、重要文化財や史跡・名勝・天然記念物等の永続的な保存を図るため、保存修理、防災施設整備、保護管理、史跡整備等に助成する。

将来にわたり原形を維持し、かつ伝えることが難しい民俗芸能や伝統行事等の継承を促進するために、民俗文化財継承支援事業を実施し、子ども民俗芸能交流大会の開催等により、民俗芸能に取り組む児童生徒の交流を進めるなど、民俗芸能の継承を支援する。

世界文化遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」について、他の3道県とともに保存を万全とし、秋田の縄文遺跡群保存活用基本構想に基づき、活用事業を推進する。

4 文化遺産の積極的な活用の推進

出土品や遺跡等の埋蔵文化財や史跡等を活用した埋蔵文化財保管活用事業、「未来につながるJOMON」世界遺産魅力アップ事業を実施し、県民に郷土の歴史や文化を学ぶ機会を提供する。

文化財の魅力にふれ、そのよさを発見できる機会を充実させるため、市町村と連携した地域の文化財活用事業の推進に努め、あわせてホームページ等による文化財の情報発信の充実を図る。

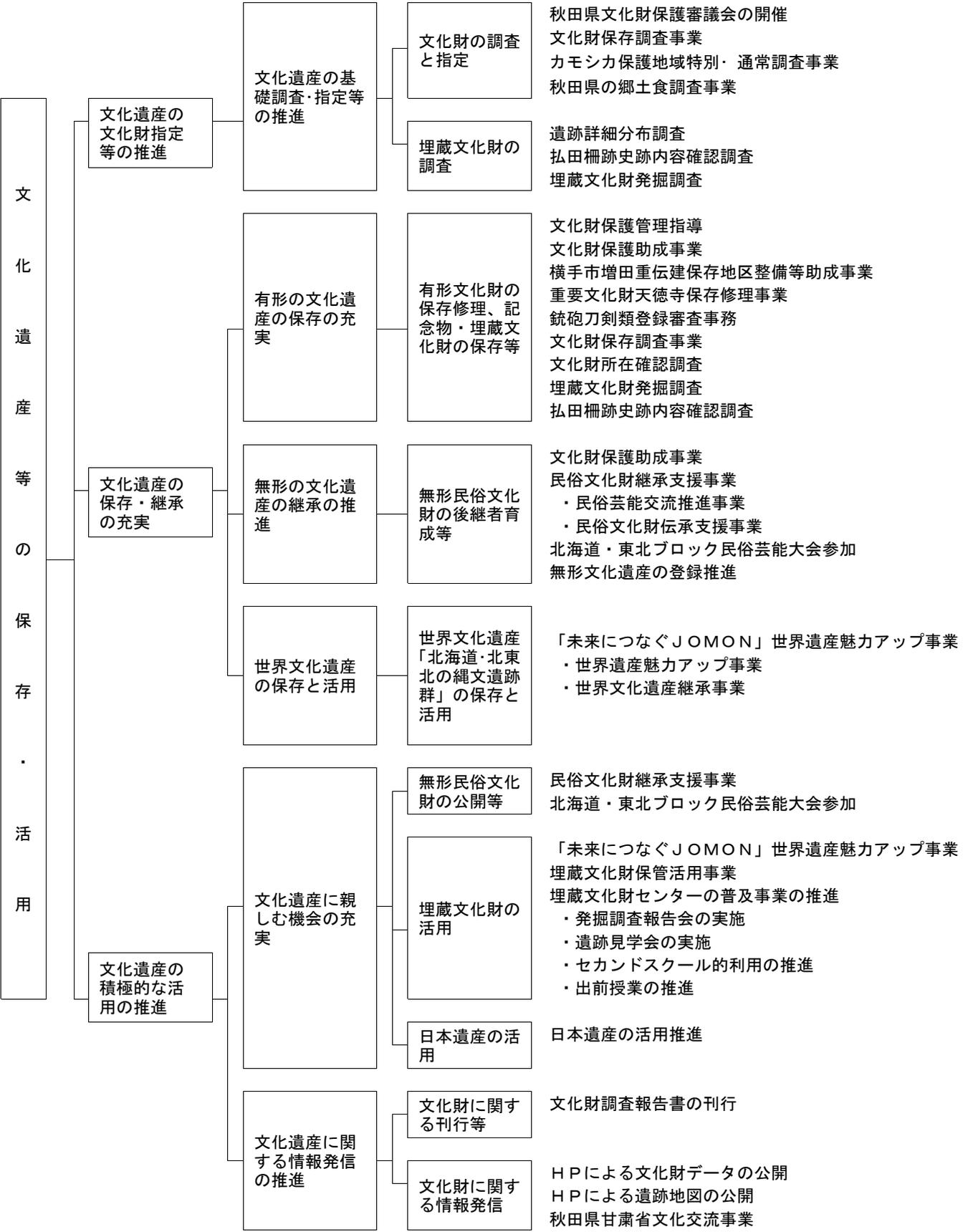
また、世界文化遺産やユネスコ無形文化遺産に登録された文化財の情報発信及び保存と活用を図る。

2 文化財保護施策の体系

第3期あきたの教育振興に関する基本計画

施策

主要事業等



3 令和5年度文化財保護関係行事予定一覧

月	期 日	行 事
4	14日(金)	市町村文化財保護行政主管課長会議(県生涯学習センター)
5	10日(水) 13日(土)～ 令和6年3月31日(日) 中旬 下旬 下旬	銃砲刀剣類登録審査会 企画コーナー展「埋文職員の自由研究」(県埋蔵文化財センター) 第1回文化財保存調査委員会 第7回秋田県の郷土食調査委員会 文化財保護管理指導員打合せ
6	2日(金) 3日(土) 中旬 下旬	あきた埋文金曜講座①(県埋蔵文化財センター) オープンラボ(県立農業科学館) 第1回秋田県埋蔵文化財センター運営協議会 市町村文化財保護行政担当者会議(秋田市)
7	7日(金) 8日(土) 10日(月) 15日(土)～8月15日(火) 下旬 29日(土) 下旬 下旬～8月上旬	あきた埋文金曜講座②(県埋蔵文化財センター) あきた埋文考古学セミナー①(羽後町多目的研修集会施設(活性化センター)) 銃砲刀剣類登録審査会 あきた埋文出張展示①(県立図書館) オープンラボ(史跡払田柵跡 予定) 払田柵跡の歩き方(史跡払田柵跡) 第99回文化財保護審議会 インターンシップ・職場体験(県埋蔵文化財センター 予定)
8	4日(金) 21日(月)～25日(金)	あきた埋文金曜講座③(県埋蔵文化財センター) 博物館実習(予定)
9	1日(金) 8日(金) 8日(金) 23日(土)～11月5日(日) 30日(土)～10月9日(月)	あきた埋文金曜講座④(県埋蔵文化財センター) あきた埋文考古学セミナー②(さとぴあ 予定) 銃砲刀剣類登録審査会 企画展「HOTTAー『払田柵跡』発掘半世紀ー」(県立博物館) あきた埋文出張展示②(県立農業科学館)
10	6日(金) 14日(土) 中旬 28日(土) 29日(日) 下旬 下旬 下旬	あきた埋文金曜講座⑤(県埋蔵文化財センター) 講演会「出土文字資料から見た払田柵跡」(県立博物館) 令和6年度文化財補助事業市町村ヒアリング オープンラボ(県立農業科学館) 第65回北海道・東北ブロック民俗芸能大会(北海道恵庭市) カモシカ通常調査打合せ 第8回秋田県の郷土食調査委員会 文化財保護審議会文化財視察会
11	3日(金) 10日(金) 10日(金) 11日(土) 上旬 中旬～3月	あきた埋文考古学セミナー③(八峰町峰浜地区文化交流センター「峰栄館」) あきた埋文金曜講座⑥(県埋蔵文化財センター) 銃砲刀剣類登録審査会 秋田県子ども民俗芸能交流大会(大館市ニプロハチ公ドーム) 令和5年度文化財行政講座(文化庁) カモシカ保護地域通常調査
12	1日(金)	あきた埋文金曜講座⑦(県埋蔵文化財センター)
令和6年 1	上旬 10日(水) 12日(金) 下旬 下旬	令和6年度文化財関係国庫補助事業計画ヒアリング(文化庁) 銃砲刀剣類登録審査会 あきた埋文金曜講座⑧(県埋蔵文化財センター) 第2回文化財保存調査委員会 第100回文化財保護審議会
2	2日(金) 上旬 下旬	あきた埋文金曜講座⑨(県埋蔵文化財センター) 第2回秋田県埋蔵文化財センター運営協議会 第9回秋田県の郷土食調査委員会
3	2日(土)～12日(火) 9日(土) 8日(金) 上旬	あきた埋文出張展示③(県立図書館) 秋田県埋蔵文化財発掘調査報告会(県生涯学習センター)(予定) 銃砲刀剣類登録審査会 文化財保護管理指導員報告会

4 令和5年度事業概要

(1) 文化財の保護

① 文化財の指定・管理指導・研修・調査・活用

事業名	内容
文化財保護審議会(県単)	文化財保護審議会(年2回7月、1月) 秋田県指定候補文化財に係る審議と答申など 指定文化財等の文化財視察会の開催など
文化財保護管理指導(国補助・県)	国・県指定文化財、登録文化財、埋蔵文化財包蔵地等を巡視 文化財保護管理指導員として30名委嘱

② 世界遺産の保存活用

事業名	内容
「未来につながるJOMON」 世界遺産魅力アップ事業(県単)	世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の保存と活用 ・4道県による資産の保全及びPR活動 世界遺産協議会や世界遺産フォーラム開催、HP等による情報発信。 (フォーラム 期日:未定 会場:東京、大阪、各道県) ・秋田県の構成資産に係る事業 気球搭乗等のイベント開催、大湯環状列石県道移設整備、 保存活用連絡会議の開催。
! (国補助・県)	あきたの縄文遺産学習資料の作成・配布 [令和2～5年度]

③ 有形文化財の保存修理・防災施設整備・観光拠点整備・保護管理・保存調査

事業名	文化財	市町村	内容
重要文化財保存修理(嵩上補助)	重要文化財天徳寺	秋田市	木部補修、建具補修・新調、左官工事、 漆塗・彩色補修、素屋根解体、発掘調査 [平成27～令和6年度]
重要文化財防災施設整備(嵩上補助)	重要文化財古四王神社本殿	大仙市	自動火災報知器交換、設置 [令和5年度]
重要文化財保存整備	重要文化財大山家住宅	三種町	耐震診断 [令和4・5年度]
近代和風建築等総合調査(国補助・市)	角館武家住宅 (石黒家、旧青柳家、岩橋家、 河原田家、小田野家、旧松本家)	仙北市	建造物の歴史的沿革、建築意匠・技法、保 存状況等の調査、調査報告書刊行 [令和5・6年度]
県指定有形文化財修理	県指定有形文化財旧松本家住宅 主屋	仙北市	茅屋根の葺き替え [令和5年度]
指定文化財 管理費補助 (国間接補助・ 県)	重要文化財大山家住宅	三種町	防災設備点検、除雪等
	重要文化財神明社観音堂	潟上市	防災設備点検
	重要文化財嵯峨家住宅	秋田市	防災設備点検、除雪・雪囲い、防蟻設備管理、屋根塗装等
	重要文化財天徳寺	秋田市	防災設備点検、除雪、山門屋根修理等
	重要文化財土田家住宅	由利本荘市	防災設備点検、雪下ろし、雪囲い等
	重要文化財草薨家住宅	仙北市	防災設備点検、雪下ろし、雪囲い、差茅
	重要文化財古四王神社本殿	大仙市	防災設備点検、防蟻設備管理等
	重要文化財波宇志別神社神楽殿	横手市	防災設備点検、雪下ろし、雪囲い等
	重要文化財鈴木家住宅	羽後町	防災設備点検、雪下ろし、雪囲い等
	重要文化財三輪神社	羽後町	防災設備点検
	重要文化財八幡神社	大館市	防災設備点検
	重要文化財赤神神社五社堂	男鹿市	防災設備点検
	重要文化財三浦家住宅	秋田市	防災設備点検、差茅等
	重要文化財小玉家住宅	潟上市	防災設備点検、防蟻設備管理、屋根塗装等
	重要文化財金家住宅	北秋田市	防災設備点検、雪囲い等
指定文化財 管理費補助	旧日新館	横手市	防災設備点検、雪下ろし、雪囲い、屋根塗装
	黒沢家住宅	羽後町	防災設備点検、雪下ろし、雪囲い

文化財保護 I 令和5年度施策概要

(県単)	北鹿ハリストス正教会聖堂	大館市	防犯・防災設備点検
文化財保存調査(県単)	秋田県の仏像と寺社什物	由利本荘市 にかほ市	調査・写真撮影・法量計測等 [令和5～7年度]

④ 民俗文化財の公開・保存・調査・記録作成

事業名	内 容
民俗芸能振興費(県単)	第65回北海道・東北ブロック民俗芸能大会への団体派遣 期日 令和5年10月29日(日) 会場 恵庭市民会館(北海道恵庭市) 公演芸能 (未定)
民俗文化財継承支援事業(県単)	民俗芸能交流推進事業 子ども民俗芸能交流大会を実施し、保存継承への意欲を高める。 会場：大館樹海ドーム(予定) 期日：令和5年11月11日(土) 出演：6団体 [令和5～8年度]
	民俗文化財伝承支援事業 民俗文化財保存団体の用具修理や後継者育成教室等に補助する。 [平成29年度～]
民俗文化財調査事業(国補助・県)	郷土食調査事業 県内の食材、調理方法、保存食、行事食等の調査を行う。 [令和3～5年度]
民俗文化財用具修理(嵩上補助)	重要無形民俗文化財花輪祭の屋台行事屋台修理事業 事業者：花輪ばやし祭典委員会 [平成28～令和15年度]

⑤ 史跡の保全・整備・活用

事業名	文化財	市町村	内 容
史跡公有化(国補助・市)	史跡秋田城跡	秋田市	3,402㎡ [昭和41～令和30年度]
	史跡脇本城跡	男鹿市	51,068㎡ [平成29～令和13年度]
歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業(国補助・市)	史跡檜山安東氏城館跡	能代市	環境整備(景観伐木、サイン設置等) [平成29～令和14年度]
	史跡脇本城跡	男鹿市	環境整備(総合案内板・誘導位置案内版設置、ベンチ設置、翌年度実施設計) [平成27～令和9年度]
	史跡払田柵跡	大仙市	環境整備(南大路東建物調査診断) [令和元～17年度]
	史跡秋田城跡	秋田市	整備基本計画策定 [令和5～8年度]
	史跡伊勢堂岱遺跡	北秋田市	第Ⅱ期整備計画策定、保存処理、環境整備 [令和5年度～]
地域の特色ある埋蔵文化財活用事業(国補助・市)	史跡秋田城跡	秋田市	公開活用(体験学習、パネル展、広報資料作成等) [平成19年度～]
	史跡地藏田遺跡	秋田市	公開活用(体験学習、パネル展、広報資料作成等) [平成19年度～]
	市内埋蔵文化財	横手市	公開活用(後三年合戦遺跡関連公開講座・シンポジウム開催、遺構遺物等再整理) [平成22年度～]
史跡等保存活用計画策定事業(国補助・市)	特別史跡大湯環状列石	鹿角市	計画策定(県道移設対応等) [令和5年度～]

⑥ 名勝・天然記念物の調査・保全・整備

事業名	文化財	市町村	内 容
歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業(国補助・市)	名勝旧池田氏庭園	大仙市	環境整備(本家庭園修復工事、分家庭園修復工事実施設計、分家庭園正門移設修理工事基本設計) [平成16～令和15年度]

文化財保護 I 令和5年度施策概要

特別天然記念物 カモシカ保護地域 特別・通常調査 (国補助・県)	特別天然記念物カモシカ 小坂町・鹿角市・北秋田市(旧森吉町・阿仁町)・上小阿仁村・秋田市(旧秋田市・河辺町)・仙北市(旧田沢湖町)	北奥羽山系保護地域通常調査 [令和2～7年度]	
	湯沢市(旧湯沢市・皆瀬村・雄勝町)・東成瀬村		南奥羽山系保護地域通常調査 [令和4～9年度]
特別天然記念物 カモシカ食害対策事業 (国補助・市)	特別天然記念物カモシカ	秋田市	防護網設置、忌避臭袋設置 [平成2年度～]
天然記念物再生事業 (国補助・市)	天然記念物ザリガニ生息地	大館市	飼育展示、人工増殖、第2人工生息地創出 [平成29年度～]
史跡等保存活用計画策 定事業(国補助・市)	天然記念物鳥海山獅子ヶ鼻 湿原植物群落及び新山溶岩 流末端崖と湧水群	にかほ市	モニタリング調査(水年代測定、落ち 葉除去によるコケへの影響等)、計画 策定 [令和5～6年度]

⑦ 重要伝統的建造物群保存地区内重要建造物の修理・防災施設整備・公開活用

事業名	文化財	市町村	内容
伝統的建造物群基盤強 化事業 (嵩上補助) (国補助・市)	横手市増田重要伝統的建造物群 保存地区	横手市	後藤精肉店主屋修理 高橋茶舗主屋修理 桐谷呉服店塀修景 山吉肥料店門修理 [令和5年度]
	仙北市角館重要伝統的建造物群 保存地区	仙北市	熊谷家板塀修景 鈴木保正家門修景(新築) 岩橋家柴垣修景 旧青柳家井戸小屋修理 鈴木保正家主屋修景(新築) [令和5年度]

⑧ 銃砲刀剣類登録事務

事業名	内容
銃砲刀剣類登録事務 (県単)	登録審査会の開催(奇数月10日、土・日・祝日の場合は前日、9:00～12:00) 期 日 令和5年5月10日(水)、7月10日(月)、9月8日(金)、 11月10日(金)、令和6年1月10日(水)、3月8日(金) 会 場 秋田地方総合庁舎 6階605会議室

(2) 埋蔵文化財の保護

① 埋蔵文化財の発掘調査・出土品整理・報告書作成

事業名	内容			
遺跡詳細分布調査 (国補助・県)	(国)国道7号遊佐象潟道路、雄物川水系直轄河川改修事 業、鳥海ダム建設事業ほか			遺跡分布調査
	(県ほか)国・県道整備事業、河川改修事業、秋田自動 車道4車線化事業ほか			
史跡内容確認調査 (国補助・県)	鳥海ダム建設事業、雄物川河川改修事業、秋田自動車 道4車線化事業、大館工業団地開発事業ほか			遺跡確認調査
	史跡払田柵跡	大仙市	150㎡	第157次調査 (外柵城南大路東側の遺構内容確認調査)
緊急発掘調査 (国交省) ※[]内の数字は過年度 調査面積	大道遺跡	にかほ市	2,500㎡	発掘整理 国道7号遊佐象潟道路 事業
	寺沢遺跡	にかほ市	2,000㎡	発掘整理 国道7号遊佐象潟道路 事業
	ヲフキ遺跡	にかほ市	590㎡ [1,510㎡]	発掘整理 国道7号遊佐象潟道路 事業

文化財保護 I 令和5年度施策概要

	大南遺跡	にかほ市	[2,500㎡]	整理	国道7号遊佐象潟道路事業	中世集落
	神田遺跡	にかほ市	[5,250㎡]	整理 報告書	国道7号遊佐象潟道路事業	縄文集落
	大巻Ⅰ遺跡	秋田市	5,300㎡	発掘 整理	雄物川水系直轄河川改修事業	縄文散布地 近世散布地
	大巻Ⅱ遺跡		[2,720㎡]			
	立浪遺跡	湯沢市	4,000㎡ [3,900㎡]	発掘 整理	国道13号横堀道路事業	縄文集落
	横堀中屋敷遺跡	湯沢市	[9,050㎡]	整理 報告書	国道13号横堀道路事業	縄文集落
	赤塚遺跡	湯沢市	[6,720㎡]	整理 報告書	国道13号横堀道路事業	縄文集落
	大鍋遺跡	湯沢市	[850㎡]	整理	国道13号真室川雄勝道路事業	縄文集落
	小平沢出口遺跡	大仙市	[1,050㎡]	整理	雄物川水系直轄河川改修事業	縄文集落 近世集落
	北ノ又沢Ⅲ遺跡	東成瀬村	[2,742㎡]	整理	成瀬ダム建設事業	縄文散布地
	清水沢遺跡	由利本荘市	[1,895㎡]	整理 報告書	鳥海ダム建設事業	近世墓域
緊急発掘調査 (県観光文化スポーツ部)	久保田城跡	秋田市	[12,308㎡]	整理 報告書	あきた芸術劇場整備事業(本体・駐車場工事)	近世城郭
緊急発掘調査 (県建設部)	福島遺跡	羽後町	3,220㎡	発掘 整理	交通安全対策事業(通学路対策)(主)大曲大森羽後線	縄文集落
	坂三塔遺跡	横手市	850㎡	発掘 整理	地方道路交付金事業(改築)(一)植田平鹿線(上都工区)	縄文集落、 近世集落
	本荘城跡	由利本荘市	2,800㎡ ^α	発掘 整理	地方道路交付金事業(改築)国道107号本荘道路	中世城館
	岩坂下遺跡	北秋田市	[550㎡]	整理 報告書	県単道路改築事業(一)矢坂糠沢線	平安集落
	茱萸ノ木遺跡	能代市	[8,238㎡]	整理 報告書	通常砂防工事(オンデの沢)	縄文集落
市町村遺跡詳細分布調査 (嵩上補助)	鹿角市内遺跡発掘調査	鹿角市		緊急分布(5件)、詳細分布(1件)		
	大館市内遺跡発掘調査	大館市		緊急分布・確認(5件)、緊急発掘 72㎡(1件)		
	史跡檜山安東氏城館跡・能代市内遺跡発掘調査	能代市		緊急分布(3件)、史跡内容確認 280㎡(1件)		
	史跡秋田城跡・秋田市内遺跡発掘調査	秋田市		緊急分布(9件)、史跡内容確認 総括報告書(1件)		
	由利本荘市内遺跡発掘調査	由利本荘市		緊急分布(6件)、詳細分布 遺跡地図作成(1件) 縄張図作成(1件)		
	にかほ市内遺跡発掘調査	にかほ市		緊急分布(2件)		
	大仙市内遺跡発掘調査	大仙市		緊急分布(6件)		
	美郷町内遺跡発掘調査	美郷町		緊急分布(1件)、詳細分布 遺跡地図作成(1件)		
	横手市内遺跡発掘調査	横手市		緊急分布(4件)、緊急発掘 2,432㎡(1件)、緊急発掘整理(2件)、保存目的 300㎡(1件)		
出土遺物保存処理 (国補助・市)	秋田城跡出土遺物	秋田市		木簡・鉄製品		
	檜山城跡及び市内遺跡出土遺物	能代市		鉄製品		

文化財保護 I 令和5年度施策概要

② 埋蔵文化財センターの整備充実・収蔵品活用

事業名	内容
管理運営(県単)	県内遺跡の発掘調査、出土遺物の保存処理・整理・収蔵。 出土遺物の活用、発掘調査現場の見学会等、公開活用事業の実施。
秋田県埋蔵文化財センター運営協議会(県単)	埋蔵文化財センター運営協議会(年2回 6月、2月) 埋蔵文化財センターの適正な運営と効果的な事業の推進を図るため、当面する課題について、公募並びに有識者の委員による協議を行う。
秋田県埋蔵文化財発掘調査報告会(県単)	令和5年度に実施する遺跡発掘調査の成果報告を行う。 期日 令和6年3月9日(土) 会場 秋田県生涯学習センター(秋田市)(予定)
埋蔵文化財保管活用事業(国補助・県)	企画展、企画コーナー展、出張展示、講演会、考古学セミナー、金曜講座、オープンラボ等の埋蔵文化財を活用した展示会、公開講座、体験学習会等を開催する。 刊行物等を発行し、発掘調査等の最新情報や埋蔵文化財活用情報等を広報する。

5 秋田県文化財保護審議会委員

No.	氏名	役職名等	備考
1	阿部 裕紀子	元秋田県立大学非常勤講師	任期②
2	荒川 康一	秋田魁新報社文化部長	任期②
3	加藤 竜悦	秋田県鳥獣研究会会長	任期②
4	菊池 慶子	東北学院大学文学部教授	任期②
5	高橋 正	元秋田県立博物館長	任期②
6	高橋 秀晴	秋田県立大学総合科学教育研究センター教授	任期①
7	林 信太郎	秋田大学名誉教授	任期②
8	藤澤 昌	元美郷町立美郷中学校長	任期②
9	蒔田 明史	秋田県立大学理事兼副学長	任期②
10	三浦 直	元秋田県立近代美術館副館長	任期②
11	李 雪	秋田県立大学システム科学技術学部助教	任期②
12	渡辺 千明	秋田県立大学木材高度加工研究所准教授	任期②

五十音順

任期① 令和4年 9月 8日～令和6年 9月 7日

任期② 令和5年 4月 1日～令和7年 3月31日

6 文化財保護行政機関

《教育庁弘田柵跡調査事務所》

1 概要

「史跡弘田柵跡の発掘及びこれに伴う出土品の調査研究」を目的として1974(昭和49)年に設置。

■所在地

〒014-0802 大仙市弘田字牛嶋20 (TEL 0187-69-2442 FAX 0187-69-3330)
<https://common3.pref.akita.lg.jp/hotta/>
 E-mail:hotta-no-saku@mail2.pref.akita.jp

2 主な事業

■史跡内容確認調査

5年で1単位とする中期計画を立て、継続的に実施。本年度は、第10次5年計画の第5年次となり、第157次調査(外柵域南部の遺構内容確認調査)を実施する。

■関連遺跡の試掘調査等

弘田柵跡指定地外の同時代関連遺跡について、関連資料・情報の収集、現地踏査を踏まえた上で試掘調査を実施する予定。

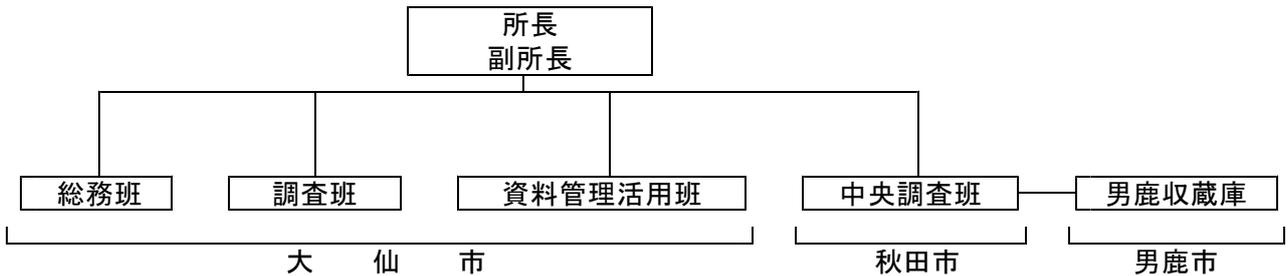
■調査指導

弘田柵跡に関連する古代遺跡及び市町村が実施する発掘調査への調査指導や協力を行う。

■調査成果の普及と関連活動

《秋田県埋蔵文化財センター》

1 概要



■総務班・調査班・資料管理活用班

〒014-0802 大仙市弘田字牛嶋20 (TEL 0187-69-3331 FAX 0187-69-3330)
<https://common3.pref.akita.lg.jp/maibun/>
 E-mail:maibun@pref.akita.lg.jp

《施設の概要》

- ・設置年：1981(昭和56)年
- ・施設：整理室、収蔵庫、特別展示室、研修室、保存処理室

《特別展示室の公開(旧石器時代～近世出土品展示)》

- ・公開時間：午前9時～午後4時
- ・休日：年末年始(12月28日～1月3日)、成人の日、建国記念の日、春分の日

■中央調査班

〒010-1621 秋田市新屋栗田町11-1 (TEL 018-893-3901 FAX 018-893-3899)

《展示室の公開》

- ・公開時間：午前9時～午後4時
- ・休日：土・日・休日、年末年始(12月28日～1月3日)

男鹿収蔵庫

〒010-0502 男鹿市船川港比喆字餅ヶ沢200

文化財保護 I 令和5年度施策概要

令和4年度の利用状況

(令和5年3月31日現在)

	児童・生徒等	一 般	合 計
延べ人数	841人	10,329人	11,170人

年度別利用状況

年 度	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4	累計(昭和56～)
観覧者数	17,775	12,870	20,592	11,486	11,170	272,555人

2 主な活用普及事業

事業名		趣旨と内容	期日及び場所
見学会	遺跡見学会 [昭和54年～]	発掘調査の成果を地域住民や県民に公開し、地域の歴史や埋蔵文化財保護への興味・関心を喚起する。	各遺跡の調査状況に合わせて随時
	企画展 [平成19年～]	埋蔵文化財を一般県民に広く公開することによって、埋蔵文化財への興味・関心を高め、生涯学習や地域づくりに役立てることをねらいとする。 テーマ「HOTTA-『払田柵跡』発掘半世紀-」	令和5年9月23日(土) ～11月5日(日) 〈県立博物館〉
展	企画コーナー展 [令和4年～]	埋蔵文化財を新たな切り口で考えることのできるテーマを設定して企画コーナー展を開催し、埋蔵文化財と現代社会とのつながりを考え、文化財保護に対する興味・関心を高める。 テーマ「埋文職員の自由研究」	令和5年5月13日(土) ～令和6年3月31日(日) 〈埋蔵文化財センター特別展示室〉
	あきた埋文出張展示 [平成18年～]	埋蔵文化財を活用した展示を埋蔵文化財センター以外の会場でも開催し、より広く県民に公開することにより、実物を体感できる機会とするとともに、地域の歴史や文化、埋蔵文化財に対する理解を深める。 ①「これってナンだ？謎の出土遺物たち」 ②「土器に生ける秋の草花展」 ③「あきた遺跡発掘最前線！2023」	①令和5年7月15日(土) ～8月15日(火)〈県立図書館〉 ②令和5年9月30日(土) ～10月9日(月) 〈県立農業科学館〉 ③令和6年3月2日(土) ～3月12日(火)〈県立図書館〉
講	講演会 [平成19年～]	埋蔵文化財に係る様々なテーマで講演会を実施し、埋蔵文化財と現代社会とのつながりを考え、文化財保護に対する興味・関心を高める。 テーマ「出土文字資料から見た払田柵跡」	令和5年10月14日(土) 〈県立博物館〉
	あきた埋文考古学セミナー [平成17年～]	県内外各地域の考古学を学ぶことにより、郷土の歴史や文化財に対する興味・関心を高めると同時に、地域に誇りを持ち愛着を涵養する機会とする。 ①・②テーマ「出羽国の対蝦夷政策最前線・払田柵跡」 ③テーマ「遺跡から見た白神山地西南麓の原始・古代」	①令和5年7月8日(土) 〈羽後町多目的研修集會施設(活性化センター)〉 ②令和5年9月8日(金) 〈さとびあ〉 ③令和5年11月3日(金) 〈八峰町峰浜地区文化交流センター「峰栄館」〉
	あきた埋文金曜講座	令和5年6月から令和6年2月まで毎月第一もしくは第二金曜日に、本県の埋蔵	①令和5年6月2日(金) ②令和5年7月7日(金)

文化財保護 I 令和5年度施策概要

座		文化財を中心とした文化財に関して様々なテーマで分かりやすく、より深くをモットーとした講座を実施し、郷土の歴史や文化財に親しみ、地域に対する誇りや愛着を深める。	③令和5年8月4日(金) ④令和5年9月1日(金) ⑤令和5年10月6日(金) ⑥令和5年11月10日(金) ⑦令和5年12月1日(金) ⑧令和6年1月12日(金) ⑨令和6年2月2日(金) 〈埋蔵文化財センター〉
	弘田柵跡活用事業 「弘田柵跡の歩き方」 [令和3年～]	史跡弘田柵跡を散策しながら、発掘調査成果と史跡公園としての活用のあり方を学び、地域に対する誇りや愛着を深める。	令和5年7月29日(土) 〈弘田柵跡〉
	埋蔵文化財発掘調査 報告会 [昭和54年～]	発掘調査成果を一般県民に広く公開することによって、埋蔵文化財への興味・関心を高め、生涯学習や地域づくりに役立てることをねらいとする。発掘調査した遺跡の成果報告を行う。	令和6年3月9日(土) 〈県生涯学習センター〉(予定)
	県庁出前講座	文化財への興味や関心を高め、地域づくりの一助として学習の機会を提供する。	随時 〈県内各所〉
体験教室	オープンラボ	小・中学生、高校生及びその保護者、一般県民を対象に、埋蔵文化財資料を活用した体験活動を行う。	令和5年6月3日(土) 〈県立農業科学館〉 令和5年7月下旬(予定) 〈史跡弘田柵跡〉 夏季休業中 〈公民館、児童クラブ等〉 令和5年10月28日(土) 〈県立農業科学館〉 冬季休業中 〈公民館、児童クラブ等〉 その他随時
学校利用・研修等	セカンドスクールの利用 [平成11年～]	児童・生徒の埋蔵文化財に関わる体験的活動を歴史学習の導入とするとともに、文化財への興味・関心を高め、郷土を愛する心を育むことを主眼とする。土器や石器の観察・施文などの体験学習や出土品説明などを出前授業の形態でも行う。また、職場体験・インターンシップの場としても活用を図る。	随時 〈埋蔵文化財センター等〉
	職場体験・インターンシップ	出土品整理や普及活用事業などの埋蔵文化財センターの業務を体験する。	令和5年7月下旬～8月上旬(予定)〈埋蔵文化財センター〉
	博物館実習	埋蔵文化財センターの業務を体験しながら、考古遺物の取り扱い、資料収蔵整理、展示・資料活用の企画、運営などを学ぶ。	令和5年8月21日(月)～8月25日(金)(予定) 〈埋蔵文化財センター〉